

京都市告示第 2 4 7 号

京都市名誉市民表彰条例の規定に基づき、平成 2 5 年 7 月 3 0 日付けで次の者を京都市名誉市民として表彰しました。

平成 2 5 年 8 月 1 日

京都市長 門 川 大 作

氏 名 山 中 伸 弥

1 略歴

昭和62年 3 月	神戸大学医学部卒業
平成 5 年 3 月	大阪市立大学大学院医学研究科博士課程修了
平成 5 年 4 月から	カリフォルニア大学サンフランシスコ校
平成 7 年12月まで	グラッドストーン研究所博士研究員
平成 8 年 1 月から	大阪市立大学医学部薬理学教室助手
平成11年11月まで	
平成11年12月から	奈良先端科学技術大学院大学遺伝子教育研究センター助教授
平成15年 8 月まで	
平成15年 9 月から	奈良先端科学技術大学院大学遺伝子教育研究センター教授
平成17年 3 月まで	
平成16年10月から	京都大学再生医科学研究所再生誘導研究分野教授
平成23年 3 月まで	
平成19年 8 月から	カリフォルニア大学サンフランシスコ校
現 在まで	グラッドストーン研究所上級研究員
平成19年 9 月から	カリフォルニア大学サンフランシスコ校
現 在まで	グラッドストーン研究所客員教授

平成19年10月から 平成24年6月まで	京都大学物質 - 細胞統合システム拠点教授
平成20年1月から 平成22年3月まで	京都大学物質 - 細胞統合システム拠点 i P S 細胞研究センター長
平成22年4月から 現 在まで	京都大学 i P S 細胞研究所長
平成23年5月から 現 在まで	米国科学アカデミー外国人会員
平成24年6月から 現 在まで	京都大学 i P S 細胞研究所教授

2 受賞

平成20年4月	科学技術分野の文部科学大臣表彰 科学技術特別賞
平成20年9月	ショウ賞
平成20年11月	紫綬褒章
平成20年11月	ロバート・コッホ賞
平成21年10月	アルバート・ラスカー基礎医学研究賞
平成21年10月	ガードナー国際賞
平成22年6月	恩賜賞・日本学士院賞
平成22年10月	京都市市民栄誉賞
平成22年11月	文化功労者として顕彰される
平成22年11月	京都賞
平成22年11月	バルザン賞
平成23年5月	ウルフ賞

平成24年11月 文化勲章

平成24年12月 ノーベル生理学・医学賞

3 業績

氏は、平成18年、マウスの皮膚細胞に4つの遺伝子を導入することで、様々な組織や細胞を作り出す能力と、ほぼ無限に増殖する能力を持つ人工多能性幹細胞（iPS細胞）の樹立に世界で初めて成功したと発表された。更に、平成19年には人間の皮膚細胞からヒトiPS細胞の樹立を発表。平成24年には、成熟した細胞を初期化することで多能性をもつ細胞になることを発見したことにより、ノーベル生理学・医学賞を受賞された。

これらの研究成果は、治療法が確立されていない難病の原因解明や新薬開発、拒絶反応の少ない再生医療の実現など、医学・医療全般の可能性を大きく広げるものと期待されており、その功績は誠に顕著である。

また、ノーベル生理学・医学賞受賞者及び文化勲章受章者として未来を担う若者達を育むため、各種のシンポジウムに積極的に参加するなど、学術文化の向上に大きく寄与されている。

（総合企画局市長公室）